

普及現地情報



発信年月日：令和6年(2024年)5月16日

所属名：湖東農産普及課

番号：F24002

部門分類：110 稲

発信者名：川村容、栗山

ドローン打込条播機による水稻の直播栽培が実施される！

5月14日、ドローンによる鉄コーティング種子の条播（品種「日本晴」）が甲良町長寺の水田約1.5haで実施され、JA東びわこおよび当課が現地を確認しました。

甲良町の（農）フェルム長寺東では、水稻作業の省力・低コスト化を目的に直播栽培の導入を検討されています。本年、ドローンでの打込播種技術（特許取得）を有する（株）オプティムに作業を委託し、試験的に直播栽培に取り組みました。本技術の特徴は、①ドローンで種子を播種深0.5～1.5cmに打込むことができ、表面播種のデメリットである鳥害や倒伏の軽減が図れること、②条播により収穫時の作業に支障がないことです。

当日は、条間30cm、1ライン4条で播種され、作業時間はバッテリー交換や種子の補給時間を含め、約9分/10aでした。

今後は、当課が生育や収量の調査、移植栽培との比較を行い、新技術導入の効果を確認していきます。



播種ユニットを搭載したドローン



播種作業は専属パイロットが実施